

○基山ダブルジビエ活用プロジェクト



2014年から耕作放棄地対策として飼育されているエミュー活用の維持・発展及び有害鳥獣として駆除されたイノシシの有効活用を図るため、2018年にジビエ解体処理場を開設しました。耕作放棄地課題を解決するエミューと、駆除されたイノシシ、この2つを「ダブルジビエ」として活用し、町の活性化につなげようと発足しました。

駆除・飼育からと畜・捕殺の後、食肉処理を経て、一般消費者・観光客へ精肉の提供を行い、また町内飲食店等と連携した新しいメニューの開発など地域産業振興と観光振興による広範な地域活性化を目指します。

○基山草スキー再生プロジェクト

基山町には、古代史に書かれた日本最古の朝鮮式山城「基肄城（きいじょう）」を有する基山（きざん）があり、基山町史には、九州随一のローンスキー（草スキー）場と記されています。

基山草スキーの再興を図るため、荒れている草スキー場の草の養生を含めた再整備や草守基肄（くさすきい）世界大会を開催します。



○「アイ」・「人」・「場所」をつなぐ公共交通プロジェクト

基山町は佐賀県内で唯一、民間の路線バスが運行されておらず、町内の移動手段として、町が運行するコミュニティバスが大きな役割を担っています。

現在のコミュニティバスの運行事業費のうち、運行収入は1割程度で9割以上の運行事業費を国の補助金や町の財源等で補填している状況です。移動特性・ニーズに対応した誰もがより移動しやすい環境を整え、健康で豊かな生活に寄与するため、コミュニティバスなどを活用した持続可能な公共交通サービスの維持を図ります。

○基山町子育て支援施設整備プロジェクト

基山っ子みらい館を活用した保育サービスの充実を図るとともに、病後児保育や、4歳児就学準備事業などに取り組み、誰もが安心して子どもを生み育てることができるように子育て支援体制の充実を図ります。



このほか

- ・ふ・れ・あ・いフェスタ新規チャレンジプロジェクト
 - ・基山町合宿所整備プロジェクト
 - ・基山町民俗芸能保存プロジェクト
- にも寄附を募集しております。

【連絡先】

基山町役場 企画政策課 総合計画推進係

電話番号：0942-92-2188

メールアドレス：sogokeikaku-1@town.kiyama.lg.jp

